

令和3年度第1回 旧国立駅舎運営連絡会議事録（要旨）

日 時：令和3年5月18日（火）19時00分～21時00分

場 所：国立市役所3階 第1・第2会議室

（事務局は国立市役所3階 第1会議室から参加、傍聴席は第1・第2会議室）

出席委員：磯部委員、磯前委員、落合委員、木村委員、佐藤委員、鈴木委員、中村委員、藤本委員、洪委員、宮崎委員、秋田委員

欠席委員：藤田委員

事務局：国立駅周辺整備課 関野課長、外立係長、菱沼主査、藤堂主任、後藤主任
旧国立駅舎まち案内所スタッフ 砂川サブチーフ

記録（要旨）

1. 開会あいさつ

鈴木会長より開会の挨拶があった。

2. 旧国立駅舎運営状況について

事務局より「【資料1】旧国立駅舎<利活用>レポート2021」および「【資料2】令和2年度報告書 旧国立駅舎まち案内所」のとおり報告した。

（鈴木会長）当委員会の秋田委員と佐藤委員の合同イベント（大学通りのハナサカス「さくらさくプロジェクト」およびStreet Studio「Go Next 卒業生!!」）が実現して嬉しく思う。昨年度運営連絡会で実施した事前相談ロールプレイの時に具体的なアイデアが出た事がきっかけで、イベントがこうして形になったのは素晴らしい。

秋田委員から実際にイベントを実施してみたの感想を頂きたい。

（秋田委員）佐藤委員からのご提案で始めた企画で、非常にスケジュールがタイトな中での実施となった。そんな中でも菱沼主査をはじめ旧国立駅舎の協力を得ながら実施することができて本当によかったと思う。

卒業される方に向けてシールを貼ってくれたイベント参加者を見て、コロナで大変な中で卒業生を応援してくれる暖かな気持ちを感じることができて非常によかった。

（鈴木会長）今後も連絡会をきっかけにイベントが実施できると良いと思う。

（鈴木会長）「令和2年度報告書 旧国立駅舎まち案内所」は直接来館者から受けた意見か。それとも投書のようなものを集計したのか。

（事務局）直接来館者から受けた意見である。

（鈴木会長）税金の無駄遣いや浮浪者の匂いが気になる話など、厳しい意見もあるのだなと思った。

以前の連絡会で様々な属性の方々が使いやすいようにゆるやかに配慮しているという話を事務局よりされたことを思い出しながら聞いていた。

また、連絡会委員からも掃除をみんなで行い、施設維持をみんなで行っているような雰囲気づくりができれば良いという話もあった。

今年度はイベントなどの活動を通じてみんなが居やすい良い雰囲気を作れるといいと感じた。

3. 旧国立駅舎周辺の検討に向けて

事務局より「資料3 旧国立駅舎周辺の検討について」に沿って「令和3、4年度の運営連絡会全体スケジュール」、「前回会議のまとめ」、「(仮称)旧国立駅舎東西広場および円形公園整備に関するアンケート調査結果について」を説明した。

(鈴木会長) 令和3、4年度の全体スケジュールは「①旧国立駅舎管理運営」、「②利活用」、「③国立駅周辺整備」の3点に大別できる。連絡会としては「②利活用」の部分を中心に取り組み、具体的なイメージを作っていくのが役割だと思う。そのイメージが「③国立駅周辺整備」にフィードバックされるという関係性である。「①旧国立駅舎管理運営」の指定管理者移行については連絡会として移行のプロセスまで具体的に関わっていくのは難しい。しかし現在、連絡会が旧国立駅舎の市職員のサポートをしている関係性は管理者が市から指定管理者になっても継続するという事なので、「②利活用」の部分で旧国立駅舎とその周辺の使い方をしっかり検討して指定管理者に伝えていくことが重要と考える。それから、資料11ページにあるように、連絡会の委員が実際にイベントを実施して理想像を実現してみると良いと考えている。特に11月には市が旧国立駅舎周辺でイベントを予定しているということなので、そこに向けて連絡会としてどういことができるのかを本日話し合えればと考えている。

4. 旧国立駅舎の将来像の実現に向けて

(鈴木会長) 旧国立駅舎とその周辺についてどう使われたら楽しいか4つくらいのグループに分かれて具体的に検討したい。

なにか質問はあるか。

(礒部委員) 将来像の「将来」とはどの程度の期間を考えているか。

(鈴木会長) 連絡会のミッションとして当初に1, 3, 10年後のロードマップを作成したのでこれをひとつの基準にして検討できればと考えている。

(礒部委員) 指定管理者制度による民間への移行は、将来像の実現についてどのように関わってくるか。

(事務局) 指定管理者制度が導入されたとしても目指すべき将来像は変わらない。連絡会も存続するので、引き続き連絡会からご意見を賜れたらと考えている。

(礒部委員) 了解した。

(鈴木会長) それではグループワークに進みたいと思う。

【グループワーク 1回目】

<屋外空間でなにかしたい>、<円形公園でなにかしたい>、<まち全体でなにかしたい>の3テーマに分かれて意見交換した。

グループワーク 1 回目を実施後、以下のとおり全体共有した。

<まち全体でなにかしたい>

(落合委員)・キーワードは、若い世代をどう巻き込むか、旧国立駅舎をどう知ってもらうかである。

- ・距離的に国立駅・谷保駅・矢川駅は遠いので、どのように市全体が一体となっていけるのか。
- ・情報発信が必要と考えているが、立川市のグリーンスプリングスの情報発信は聞こえてくるが、旧国立駅舎の情報が聞こえてこない。もっと、SNS、インスタ、フェイスブックの活用したほうが良いのではないか。
- ・子どもや若者を巻き込むイベントとしてはKF、商店街が10月末に行っているハロウィンイベントが既に存在する。
- ・国立はピアノを習っている学生が多いのでの発表の場が旧国立駅舎でできたらいい。
- ・子育て世代の集える場所として北口広場にオーガニックカフェが出店されるといい。

<屋外空間でなにかしたい>

(洪副会長)・キッチンカーや飲食店を集めたイベントを他市の事例を参考に考えられたらいい。

- ・現在、旧国立駅舎館内で実施しているプレイピアノを屋外空間でもできたらより多くの方に自由に利用されていい。
- ・屋外スペースの使い方について、トライ&エラーを繰り返しながら使い方や、そもそも屋外スペースが使えるということがまち全体に広がるような仕組みがあってもいい。

<円形公園でなにかしたい>

(佐藤委員)・まず円形公園の中の現状把握をした。花が多少植えてあり細い通路があるくらいなので、円形公園内を走り回れるという状況でないことを理解した。

- ・一番の課題はアクセスで、道路を渡らないといけない点である。最終的には道路を通行止めにする、地下道を作るなどの意見が出たが、短期的には現実的ではないので、現時点では定期的に円形公園内に入るという状況を作ることが重要で、円形公園内に定期的に入る理由付けを考えた。例えばゴミ拾いを定期的に行うイベントがいいのではという意見があった。
- ・音楽イベントであれば、演者が円形公園に入るだけで、観客は歩道から鑑賞できるのでいいのではないかという意見もあった。

【グループワーク 2 回目】

<11月の市主催イベントの際になにかしたい>、<時期を問わずになにかしたい>の2テーマに分かれて意見交換した。

グループワーク 2 回目を実施後、以下のとおり全体共有した。

<11 月の市主催イベントの際になにかしたい>

(藤本委員) 11 月という時期を考えるとコロナも考慮したイベントということで接触がないイベントが良いという話になった。市内全域を使ったゴミ拾いウォーキング・ランニングを実施し、スタート、ゴール地点を旧国立駅舎に設定するイベントができたという意見が出た。

<時期を問わずになにかしたい>

(木村委員)・KF の学生が中心に富士見台名店街で 10 月末に実施しているハロウィンイベントを国立駅前まで拡充できないかと考えた。ただし課題として、富士見台から国立駅前まで徒歩で行き来するには距離があるので、中間地点になにか仕掛けをして飽きさせない工夫が必要だと感じた。具体的な案としてはトリックオアトリート(お菓子をもらう)の拠点を点在させるのがいいという意見があった。

・夏は人が出てきやすいので夏のイベントを考えてもいい。

(鈴木会長) 本日の議論の中でも委員同士のコラボ企画が実現しそうな期待が伺えた。

(洪副会長) 本日の議論を基に本格的にイベントを企画するなら、次回連絡会まで何もせず待っていると期間が空いてしまうので会議以外で委員同士がコミュニケーションを取れる環境が整うといいかもしれない。

(鈴木会長) もちろん全員が連絡先を交換しないといけないわけではなく、明確な目的を持って任意でコミュニティーを作れたらと思う。7 月の次回連絡会までに具体化した提案を持ってきていただきたい。

その後、フェイスブックを利用して各委員の任意で連絡先を交換することになった。

以上